

平成 29 年度第 2 回日本小児歯科学会九州地方会役員会議事録

開催日時：平成 29 年 11 月 18 日（土）17 時～18 時 20 分

開催場所：ホテルグランデはがくれ 1F「黒髪の間」佐賀市天神二丁目 1 番 36 号

出席者：奥 猛志、牧 憲司、藤原 卓、西田郁子、岡 暁子、山座治義、釜崎陽子、石谷徳人、田中克明、空田安博、木舩敏郎、高風亜由美、舛元康浩、重田浩樹、京極絵美、井上浩一郎、竹島 勇、久芳陽一、旭爪伸二、佐藤秀夫、橋口真紀子、長谷川大子

欠席者：尾崎正雄、山崎要一、野中和明、橋本敏昭（敬称略）

1. 開会の辞

奥会長より開会の辞が述べられた

2. 会長挨拶

奥会長より会長挨拶が述べられた

3. 報告事項

- 1) 寺尾大会長および原大会長補佐が資料 1 をもとに第 35 回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について報告を行った
- 2) 牧幹事が大会優秀発表賞審査状況について報告があり、7 演題のノミネートおよび賞金に関して地方会事務局より支出することが確認された
- 3) 岡幹事が資料 2 をもとに第 36 回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について報告を行った
- 4) 牧幹事が第 37 回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について報告を行った
- 5) 石谷幹事が資料 3 をもとに歯科衛生士フォーラム 2017 について報告を行った
- 6) 奥会長が資料 4 をもとに小児歯科研修会沖縄について報告を行った
- 7) 西田幹事が資料 5 をもとに平成 30 年度専門医セミナーについて報告を行った
- 8) 奥会長が資料 6 をもとに日本小児歯科学会理事会について報告を行った

報告内容

小児歯科認証医制度案

九州地方会会員動向

医療倫理委員会の動向および今後の地方会における倫理審査の取り扱いについて

高濃度フッ化物薬用歯みがき剤に関して

- 9) 奥会長が資料 7 をもとに日本小児歯科学会専門医認定委員会について報告を行った

報告内容

資格更新用ケースプレゼンテーションに関する問題点、手続き方法

10) その他

藤原幹事より各地区における研修会も小児歯科学会の研修単位申請が可能である旨の報告

木舩幹事より九州大学 野中教授の地方会における退官記念講演に関する提案があった

4. 議長選出

奥会長より竹島幹事の推薦があり議長に選出された

5. 審議事項

- 1) 奥会長より資料 8 をもとに第 35 回日本小児歯科学会九州地方会総会式次第案が提案され同案は承認された。

2) 奥会長より資料9をもとに次期副会長を山崎現副会長および空田幹事、監事を岡幹事および奥現会長が就任する案に関して提案があり、承認された。また、今後の会長人事に関して、現状は大学と開業医から交互選出する内規から、九州の各大学教授の新任教授の就任スケジュールに従い、大学教授を優先的に会長に選出する案が提案され、同案は承認された

3) 奥会長より次期県代表幹事の選出する提案があり、同案は承認された

4) 奥会長より次期役員会を平成30年4月頃開催する提案があり、同案は承認された

5) 奥会長より資料10をもとに本会公益法人化に伴う今後の地方会の運営について、今後は九州地方会を日本小児歯科学会の下部組織となり、また会計に関しても本会の規定に従って処理する方針が提案され同案は承認された

6. 総 評

久芳監事より、九州地方会として各県の組織と協力しての地方会開催や、研修会等が活発に開催されることが望ましいとの総評を頂いた

旭爪監事より、小児歯科学会の公益法人化に伴い、九州の特性等を鑑みながら、小児歯科医療の普及および、同会の運営を行うことが望ましいとの総評を頂いた

7. 閉会の辞

奥会長より閉会の辞が述べられた